

中野の区議会だより

No. 209 平成20年(2008年)7月27日

編集・発行／中野区議会

〒164-8501 中野区中野4-8-1
電話3228-5585 FAX3228-5693
Eメール kugikai@city.tokyo-nakano.lg.jp
ホームページ http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/



第17回中野区伝統工芸展(6/6~6/8実施)

第2回 定例会

自転車等放置防止条例の 一部改正など17議案を可決

区議会は第2回定例会で、「中野区自転車等放置防止条例の一部を改正する条例」など区長提出16議案のほか、議員提出議案「子宮頸がん予防ワクチンに関する意見書」を可決しました。

議案・請願・陳情に 対する討論

議案・請願・陳情の審議にあたり、次の議員が討論を行いました。

区議会を 傍聴してみませんか

本会議や委員会の傍聴は、どなたでもできます。傍聴希望の方は、会議の当日、区議会事務局(区役所議会議棟3階)で傍聴の手続きをしてください。受け付けは会議開会の1時間前から、入場は30分前からになります。本会議は定員100人、委員会は定員15人です。

なお、携帯電話など電子機器をお持ちの方は、必ず電源をお切りください。

【問合せ】区議会事務局
電話3228-8870

《議案》

中野区特別区税条例の一部を改正する条例

反対討論

むとう 有子 (無所属)

中野区立児童館条例の一部を改正する条例

反対討論

岩永 しほ子 (共産)

中野区立学校設置条例の一部を改正する条例

反対討論

来住 和行 (共産)

《請願》

高校歴史教科書における「集団自決」の記述に関する意見書の提出について

賛成討論

長沢 和彦 (共産)

むとう 有子 (無所属)

《陳情》

新井保育園転園計画を凍結し、保育環境を整備することについて

賛成討論

山口 かおり (共産)

反対討論

《中野区議会ホームページをご利用ください》

中野区議会では、いち早く区民のみなさまへ情報をお届けするため、ホームページを開設しています。会議録、委員会資料、議員紹介、区議会からのお知らせなどがご覧いただけます。ぜひご利用ください。

中野区議会ホームページURL
http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/

主な掲載記事

区政をたどす……………2~5面
可決した議案・意見書……………5~6面
請願・陳情の審議結果……………6面



第2回定例会

一般質問

区政をただす

低所得の高齢者に

「思いやり制度」の導入を



自由民主党議員団 山崎 芳夫

長寿医療制度のもと、高齢者世代と現役世代の負担を明確化し、高齢者が一部を負担することは必要であるが、従来の国民健康保険料よりも負担が増える低所得の方もいる。この現状を踏まえ、自由民主党議員団は、「思いやり制度」を新規導入する要望書を区長へ提出した。区は、この低所得者を対象とした支援策を講じるべきではないか。

予防医療による医療費削減の見解を問う

インフルエンザが流行すると莫大な医療給付費が必要になるが、予防により医療費が抑制できる。現在の予防接種の自己負担額2200円を大幅に減額し、多くの高齢者に

予防接種を受けてもらい、予防と医療費削減につながる考えはあるのか。

区長 料金は東京都、東京医師会、特別区の三者で協議し、比較的安価で受けやすい金額で設定した。今後、インフルエンザ予防接種の接種率の向上のため、予防接種の効果の普及啓発や接種勧奨に更に取り組んでいく。

生存空間を確保する耐震改修に助成制度の創設を

民間住宅の耐震改修にあたり、SRF工法という簡易な工法を用いると、家具の移動も少なく生存空間の確保や建

高齢者のインフルエンザ
予防接種費用を無料化せよ

公明党議員団 平山 英明



区は高齢者に対し、インフルエンザ予防接種費用の約半

額を助成しているが、①中野区予防接種法施行細則には、生活保護世帯に対する費用の免除規定がある。高齢者も同細則の免除規定を適用すべきではないか。②多くの高齢者が健康で、実りある生活を送るためには、接種率の向上が必要であり、無料化が効果的ではないか。③無料化に併せ、併用することで効果が高まるとされる、肺炎球菌ワクチンの接種体制を整備すべきでは

平和の森公園の遊具

①子どもが喜ぶ楽しい公園の整備計画を、10か年計画の改定時に位置付けてはどうか。②公園は地域コミュニティの大切な場であり、子育て世代

物の倒壊・崩落防止など多様な補強ができ、安価で実施できる。高齢者世帯だけでも安全確保のため、この補強工事の助成制度を創設できないか。

区長 無料耐震診断や耐震補強設計助成を実施し、耐震改修を促進していく。また、耐震相談窓口で耐震改修の工法を情報提供してきたが、ご指摘の工法も積極的に提供し、負担軽減を図っていく。



インフルエンザ予防のポスター

高齢者差別の後期高齢者
医療制度は廃止せよ

日本共産党議員団 若永 しほ子



医療費削減を意図した後期高齢者医療制度は、健康診査、外来、入院、「終末期」のあらゆる段階で安上がりの医療が押し付けられるが、命に直結する医療での差別は許されない。①区民が安心できる医療を進めるため、この制度の中止・廃止を国に求めるべきでは。②保険料滞納による保険証取り上げは、すべきではないのでは。③病院追い出しや延命治療を控えさせることを可能とするのは問題では。

憲法をくらしに生かせ

①「憲法を生かそうくらしに中野のまちに」のスローガンを掲げる区長の、9条に対する認識はどうか。②憲法をくらしに生かし、住民の福祉増進を図る具体策として、特定健診の70歳以上と後期高齢者健診は無料化すべきでは。

区長 ①憲法9条1項は戦争放棄の理念であり、堅持すべきである。2項については、主権国家として防衛力を

位置付けるべきで、議論が大切だ。②特定健診や後期高齢者の長寿健診における自己負担は、社会全体で制度を支えるためにお願いしている。

東中野小存続し再編見直せ

統合に納得している区民は少なく、跡地活用でも、乱暴な区の姿勢に批判が出ている。①廃校の提案をやめ、関係者との話し合いを継続すべきでは。②児童や保護者、地域を無視した進め方は、教育にふさわしくない。統合は決定済みというのではなく、地域の実情に合った柔軟な対応が必要では。③学校再編の中期・後期計画の見直しに際しては、現計画を中止し、少人数学級を前提に、区民参加条例に基づき進めるべきでは。

区長 ①議会への提案を

小中一貫教育を

早期に導入せよ

民主クラブ 奥田 けんじ



教育の質を改善するのは、教師や地域人材など人の力で、公園内施設と設備のガイドラインを設け、年次計画を立て、維持管理すべきでは。

区長 ①今後の改修計画にあたっては、特色ある公園となるよう、工夫していきたい。②月1回の日常点検のほか、チェックリストを作成し、年1回の安全点検を実施している。不良箇所については、発見次第修理している。

通学路の安全確保に関する条例の制定を

学校再編により、今後新た

な通学路の指定が行われる。区は通学路の指定と、その指定された通学路の安全に関する区と区民などの責任を規定した条例を制定すべきでは。

教育長 条例で区民の果たすべき責任まで定めるには、広く区民の理解が必要である。直ちに条例化する考えはない。

見直す考えはない。

教育長 ②小中学校全体を適正規模とし、教育環境整備のため、総合的に考慮して策定した計画であり、着実に実現する責任がある。③これまでも、教育に関する施策や課題について区民参加による検討・協議などを実施してきたおり、今後も、区民意思の適切な反映に努める。

子宮頸がん検診の普及を

子宮頸がんの検診の遅れが指摘されている。啓発を行うとともに、国に検診の予算措置を求めるべきでは。

区長 子宮がん検診は、20歳の区民に個別に通知するなど勧奨に努めている。全国市長会でも、がん対策の充実について国に要望している。

地域参加の促進であり、民間にはできない誘導目的で、十分に存在価値があると考えられる。区は10か年計画でモデル校の設置を予定しているが、取り組みの状況は。

教育長 現在、中学校に上る際に現れる生活面・学習面の課題解消の観点から、小中連携教育を検討しており、今年度中に結論を明らかにしていきたい。

時代に合ったことぶき大学に見直せ

ことぶき大学の目的は、自己実現、地域貢献意欲の醸成、



ことぶき大学

中野区議会は、
虚礼等の廃止を
決議しています

贈らない

求めない

受け取らない

10年後の社会経済状況に 対応できる財政運営を

自由民主党議員団 斉藤 金造



10か年計画策定後、社会経済状況の変化に伴い、新たな課題が発生している。①区は今年度、計画の改定作業に入るが、そのコンセプトと区の基本姿勢は。②改定にあたり、耐震性・防災機能の向上は「まち活性化戦略」の大きな柱として取り組むべきと考えるが、区長の認識は。③補正予算案に含まれる本町五丁目NTT用地取得は、防災上の観点からの必要性は理解できるが、財源が十分措置されない場合も想定される。区の財

政運営は大丈夫か。また、法務省矯正研修所跡地を取得した場合、他の大型事業への影響はないか。④区の基幹収入の減収に耐えるべく財調基金を積み立ててきたが、いつまで持つのか。⑤原油高の影響など景気変動によるリスクが高まっているが、こうした状況を受け、どのような財政運営を行っていくのか。

区長 ①社会経済状況の変化に対応できる改定としたい。行政評価やPDCAサイクルを通じた見直し、改善など、策定後に行ってきた行政活動を総括した上で改定を進める。②防災機能強化の重要性は十分認識しており、耐震診断助成や改修への支援を行っている。③防災性の向上や、よりよい教育環境づくりのために取得を予定している。財源措置が着実に進むよう、国・都と十分連携を図る。他事業の阻害要因とならないよう起債、償還、積み立て、取り崩しを計画的に行う。④3年間程度は減収に対応できる額の確保が望ましく、そのラインにかなり近づいていると認識している。⑤リスクを常に意識し、状況に応じた財調基金の活用と事業見直しにより、財政運営の安定化を図る。

区民にわかりやすい組織と職員体制づくりを

毎年のように組織改正を行っているが、真に区民のために機能しているか疑問だ。事業部制の下、各部が責任を持ち、部をまたがる課題については、関連部が連携し、区として一貫した対応をすべきだ。この努力が不十分ではないか。

区長 組織は区民の福祉向上を目指し、仕事を効率的に進めるためにある。各部が責任をもって、説明や情報提供を適切に行うよう、経営本部としてマネジメントする。

出来るところから

電子町内会の立ち上げを

公明党議員団 岡本 いさお



他の自治体では、テレビ画面を使った高齢者の安否確認サービスなど、住民に身近でかつ大事な課題を情報化計画の目標に掲げているところもある。中野区でも、地域SNS計画を生かし、町会の活性化、地域力アップを図るため、町会連合会と協議しながら、家庭のリビングからインターネットを活用して町内会などの活動情報や、意見交換ができる、「電子町内会」を立ち上げてはどうか。

新たな子育て拠点を区立富士見中跡地に建設せよ

障害のある子と保育園児がさまざまな交流ができる新しい形の発達支援事業や子育て支援の拠点として、療育センターアポロ園分室を保育園と合築し、「子ども発達支援センター」として富士見中学校跡地に建設すべきではないか。

区長 情報処理スキルの高い団塊世代の地域への参加を促し、町会・自治会の情報共有や、さまざまな人的交流

区長 情報処理スキルの高い団塊世代の地域への参加を促し、町会・自治会の情報共有や、さまざまな人的交流



中野水再生センター

今後の障害児の動向、区の施設配置全体の検討などを踏まえて考え方を定めていきたい。自然エネルギー導入のシンボルとなる取り組みを行政がリードして自然エネルギーを導入する際には、区民が目につけて実感し、関心を示すような取り組みが必要であると思う。①他の自治体の例を参考に区民公募債を導入してはどうか。

区長 ①区民に、区政に対して参加意識を持ってもらう上で有効であると考えているが、調達コストを考慮し、慎重に検討したい。②水量の関係で難しいが、他のさまざまな自然エネルギー活用手段を検討していきたい。

負担軽減と人材確保で 利用しやすい介護保険に

日本共産党議員団 牛崎 のり子



介護保険法施行から8年が経過したが、高い保険料・利用料、介護サービス削減などため、必要なサービスを受けられない状況がある。①来年度の計画策定にあたっては、現行8段階を、より細かく、負担能力に応じた保険料とすべきでは。②低所得者に対しては、保険料と利用料の軽減策を実施すべきでは。③介護従事者の人材確保のため、労働環境改善や介護報酬の引き上げなどについて、先進事例を参考に、区独自に取り組んではどうか。

業者婦人を支援せよ

事業計画の中で、運用実態を勘案して定める。②保険料の軽減については、他の被保険者への影響も検討が必要であり、利用料については、法定の軽減制度などの周知を図り、独自の軽減策は行わない。③介護従事職員研修などを実施しており、区独自に報酬加算などをする考えはない。大都市の実態を踏まえた介護報酬の設定が必要と考えている。

生活保護の充実を

貧困の拡大、とりわけ生活保護受給者の増大という事態に対し、国は生活保護基準を引き下げ、老齢加算や母子加算も全廃しようとしている。①生活保護基準のさらなる引き下げは限界であり、セーフティネットの役割を果たせなくなる。生活保護を必要とする人がきちんと受給できるよう、一人ひとりの状況に沿った支援が必要ではないか。②生活保護のケースワーカーの仕事は大変だが、適正な生活保護業務のため、職員を増やし、資格や経験のある職員を配置すべきではないか。

エコキャップ運動を

支援せよ



民主クラブのつ 恵子

ペットボトルのふたを回収し、再資源業者に売却して得られた代金で東南アジアなどの子どもたちにワクチンを送っているエコキャップ運動がある。キャップ800個で小児マヒのポリオワクチン1人分を買うことができるという。①キャップの回収拠点として、区内のペットボトルの回収拠点を利用することや、学校や事業所などに拠点を作り、地域団体と協力して行うなど、区が支援できることはないか。②ボランティア団体とタイアップしてキャップの

エコキャップ運動を

平成19年度東京都広報コンクルールの広報部門で賞をもらったというが、あまり周知されていない。より多くの区民に手にとって読んでもらうためにも、アピールや工夫が必要と考えるがどうか。

エコキャップ運動を

区長 ①冊子に変更後、読者アンケートを実施した。結果、良くなったという回答が8割を占め、読みにくくなったという回答は1割弱であった。今後も区民の意見をいかし工夫していきたい。②表紙、目次の工夫や、区民に身近な題材を取り上げること、紙面に区民からの投稿を掲載するなど、区民との双方向の情報交換が必要と考えている。

Cool Biz
○中野区議会では、
地球温暖化防止のため
クールビズを実施しています。

○中野区議会定例会(一般質問)をテレビ放送しています。

中野区議会では、JCN中野(シティテレビ中野)で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。ぜひご覧ください。



【問合せ】区議会事務局(電話3228-5585)

野方駅整備を着実に進めよ

自由民主党議員団 大内 しんご



野方駅の整備計画では、駅舎と改札口が2階の橋上駅となり、南北自由通路の南北それぞれにエレベーターとエスカレーターが1基ずつ、ホームにもエレベーターと上り下りのエスカレーターが設置される。区北部の拠点にふさわしい駅となり、野方地域はもちろん、中野北部地域の活性化にも大いに役立つ。①北口整備のため買収した用地内の店舗や住宅は既に空き家になっているが、取り壊し時期は②南北自由通路、駅舎、階段



第六中学校跡地

区 長 ①現在解体工事を準備しており、今年6月中には取り壊しを行う予定である。②おおよその配置計画は今年7月頃には出来上がる予定で、着工は今年の年末頃の見込みである。③平成22年夏頃の完成を目指して取り組んでいる。

第六中学校跡地の活用方針を早急に立てよ

新井三丁目の法務省矯正研究所が移転した場合の跡地を、野方、沼袋両小学校の統合新校用地で取得すると、第六中学校跡地を野方小学校改築中に活用する計画も変わってくる。①都立中野工業高校では、妙正寺川の護岸工事に伴い敷地の一部が計画にか

新たな子ども施策を問う

自由民主党議員団 伊藤 正信



①地域にはすでに児童館など遊ぶ場があり、よく活用されている。(仮称)キッズ・プラザは学校内に設置するというが、教育現場になぜ遊び場機能を導入しなければならぬのか。②幼稚園を認定こども園に転換するにあたって、十分な理解を区民に求める必要がある。事業者の決定など、保護者に対する説明会はどのように行っているのか。

教育制度の充実を

①20年度から全小中学校に導入された二期制だが、児童・生徒や保護者からはあまりメリットがないと聞いている。アンケート調査などで評



児童館で遊ぶ子どもたち

価を受けるべきでは。②中学校で武道が必修化されることに向けて、どのような検討を行っているのか。

教育長 ①これまでも外部評価を通じて、二期制制の評価を受けている。今後も保護者などから意見を聞き、さらなる学校教育の充実を図る。

太陽光発電を促進せよ

太陽光発電は地球上どこでも得られ、二酸化炭素を一切出さないクリーンな発電法である。区としても改築予定の学校体育館などの教育施設に発電機器を設置するべきでは。区 長 新たに策定した環境基本計画では、今後10年間で全小中学校に太陽光発電機器を設置することとしており、着実に実施していく。

小中一貫教育を推進して 学びの継続を確保せよ

公明党議員団 久保 りか



区が全校で展開予定の小中一貫教育では義務教育を小・中学校に分断せず「学びの継続」を実現することが最重点の取り組みである。①区でも一貫教育モデル事業として、通学区域フリー、施設一体型の一貫教育拠点校を開校すべきでは。②同じ中学校区にある幼稚園、保育園、小・中学校の連携を図りながら地域コミュニティを重視した教育を行う連携教育と一貫教育の区分けを明確にして両事業を推進するべきでは。

都市計画駐車場を見直し、環境負荷に配慮せよ

中野駅北口駅前広場には昭和37年に地下1層180台の駐車場が計画決定された。現在の環境問題などを考慮して、都市計画変更や適切な配置を



鷺ノ宮駅周辺

区議会だよりは各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみならずのお手元にお届けしています。また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。
【問合せ】区議会事務局
電話3228-5585

道路特定財源暫定税率 失効の影響を問う

自由民主党議員団 吉原 宏



本年4月にガソリン税などの道路特定財源の暫定税率が失効し、全国で大きな混乱を引き起こした。その後、再議決により復活したが、暫定税率分の税収がない状況が続けば、国や地方の歳入欠陥は巨額になり、行政サービスの低下や自治体財政の混乱が危惧された。①4月段階における区財政や、区民が待ち望んでいる事業に与えた影響はどうか。②暫定税率が復活されなかった場合の影響はどう想定されるか。

中野通り

中野駅北口から哲学堂公園までの中野通りの桜並木は、

中野駅南側に桜の植樹を

中野駅北口から哲学堂公園までの中野通りの桜並木は、



中野通りの桜並木(中野駅北側)

区民に定着し、毎年4月の桜まつりには大勢の人が集まる桜の名所になりつつある。現在、中野駅南側の中野通りと青梅街道が交差する杉山公園交差点にて拡幅整備が進められているが、地域の活性化のため、桜の植樹を東京都に働きかけてはどうか。

区 長 中野通りの桜は、昭和30年代に新井地区の戦災復興土地区画整理事業の中で植えられ、その後、中野駅北口まで延長されたもので、中野駅北側には342本の桜があるが、中野駅南側には植えられていない。地域で街路樹についての意向があれば、声を受け止め、東京都に植栽の検討を働きかけていきたい。



みんなでみてね わたしたちの中野区議会 キッズページ

中野区議会ホームページでは、議会のしくみをわかりやすく説明しています。ホームページの「わたしたちの中野区議会」の中に掲載しています。どうぞご利用ください。
★中野区議会ホームページURL
<http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/>

後期高齢者医療制度に

将来を見据えた提案を



無所属 佐藤 ひろこ

後期高齢者医療制度は、低所得者ほど保険料負担が重くなる人が多いことや、75歳以上で分けた診療報酬など、さまざまな問題があり、将来を見据えた議論と建設的な対策が求められている。問題点や改善策について、区はどのように考えているのか。また、高齢者を支える医療保険制度はどのような方向性が望ましいと考えているのか。

障害者の要援護者支援策を

障がい者団体でつくる障害者防災委員会が主催して、防災の学習会や避難訓練などが毎年実施されている。この取り組みに対する区の評価は。

区 長 現役世代と高齢者世代の負担の公平に配慮し、高齢者が十分な医療を受けられるような制度を維持することを踏まえ、低所得者対策の

区は丁寧な合意形成の

構築に取り組み



無所属 近藤 さえ子

政策の合意形成が不十分な段階で非常勤職員を解雇し、4年間も裁判で争った。区が目指す少数精鋭の効率的な区政運営とはほど遠いが、反省の言葉はあるのか。世間に波紋を広げ、多くの職員の労を用い、税金も費やしたが、裁判の反省点は生かされるのか。

区 長 政策形成にあつたの庁内での合意形成は十分に行っていた。特に反省することはない。

東中野小学校と中野昭和小

統合新校に教育の質の向上を

児童虐待の相談体制強化と虐待防止の啓発運動充実を



無所属 つばい えみ

①児童虐待は増加しているが、電話相談しやすいように、子ども専用ライン設置や、保護者向けフリーダイヤル導入の考えは。②イベントでの専用ブース設置やミニライブ実施など、オレンジリボンの認知度アップを図ってはどうか。

母子家庭へ積極的な支援を

さつき寮の入所者数は、定員の3割程度しかない。現在、指導員の支援のもとで、自立への成果が実を結んでいる。支援を必要とする母子を積極的に入所させるべきでは。区 長 施設を有効活用し、母子世帯が生活の再建を図れるよう引き続き支援したい。

教員の質向上で

公教育の充実を図れ



無所属 いながき じゅん子

公立校には、保護者や住民をつなぐ「地域の核」としての重要な役割がある。公立校の人氣復活、公教育のさらなる充実を図るには、教員の質の向上が不可欠ではないか。

①中野区ならではの教員研修の特長や工夫は。②目指す教員像を具体的に示すことで教育行政への信頼度も高まるのでは。③良い先生を増やす環境づくりに取り組むべきでは。

教育長 ①個別課題に対応した研修や、参加・体験型研修など工夫をしている。②改定予定の教育ビジョンで、改めて検討したい。③優れた指

中野区防災会議に

女性の参画を



無所属 林 まさみ

地域コミュニティ弱体化による災害時の避難所生活への不安を耳にする。被災経験者によると、プライバシーに配慮するなど「暮らし」に基づく避難所の運営には女性の視点が必要ことがわかった。

健康食を食べて食糧援助を

先進国の肥満と途上国の飢餓の同時解消を目指すTAB LE FOR TWO運動を、区の食堂に導入してはどうか。区 長 趣旨には賛同できるが、区の関与は難しい。情報を提供し、理解を求めたい。

第2回定例会

可決した議案

区長提出議案

いすを購入するにあたり、議決をしたものです。

●平成20年度中野区一般会計補正予算（第1次）

歳入歳出にそれぞれ7463万1千円を追加計上し、予算の合計額は、974億6263万1千円となりました。

●中野区事務手数料条例の一部を改正する条例

学術研究又は統計の作成のために戸籍情報などを提供する場合の手数料を規定します。

●中野区特別区税条例の一部を改正する条例

①寄附金控除の控除方式などを変更し、地方公共団体への寄附の特例控除額を設けます。②公的年金からの特別徴収の規定を設けます。③上場株式等の譲渡の軽減税率を廃止します。④上場株式等の配当所得における申告分離選択課税の規定を設けます。⑤地方税法の改正に伴う規定を整備します。

●中野昭和小学校施設整備工事請負契約

区立小学校の再編に伴う中野昭和小学校施設整備工事の契約締結にあたり、議決をしたものです。

●第一中学校施設整備工事請負契約

区立中学校の再編に伴う第一中学校施設整備工事の契約締結にあたり、議決をしたものです。

●机及びいすの買入れについて

区立中学校の生徒用の机と

●土地の売却について

旧区域外スポーツ学習施設建設用地を売却します。

●専決処分承認について

中野区特別区税条例の一部を改正する条例について専決処分をしたので、その承認を求めるものです。主な改正内容は、特定中小会社が発行した株式の譲渡所得などの課税の特例を廃止するものです。

●中野区における証明書の交付等の請求及び届出に係る本人確認に関する条例を廃止する条例

戸籍法および住民基本台帳法などが改正され、本人確認の手續きの規定が設けられたため、条例を廃止します。

●中野区保育所条例の一部を改正する条例

本郷保育園を仮設園舎へ移転することに伴い、位置を変更します。

●中野区立児童館条例の一部を改正する条例

小学校施設を活用した（仮称）キッズ・プラザ事業の開始に伴い、塔山児童館を廃止します。

●中野区立学童クラブ条例の一部を改正する条例

①学童クラブの延長保育料の規定を設けます。②塔山学童クラブを塔山小学校内に移転することに伴い、位置を変更します。

●中野区自転車等放置防止条例の一部を改正する条例

経費削減のためにサービ

①自転車駐車場設置義務区域を拡大します。②施設を新築する場合の自転車駐車場の規模を変更します。③施設の用途を変更する場合の自転車駐車場の規模の規定を設けます。④自転車駐車場設置の違反者などに対して、勧告および罰則の規定を設けます。

●区域外特別区道路線認定の承諾について

●清掃車の買入れについて
一般廃棄物の収集・運搬に使用する清掃車を4台購入します。

●中野区立学校設置条例の一部を改正する条例
中野区立小中学校再編計画に基づき、中野昭和小学校、東中野小学校、第一中学校および中野富士見中学校を廃止し、白桜小学校、南中野中学校を新設します。

議員提出議案

●意見書(1件・次項に掲載)

第2回定例会 可決した意見書(要旨)

子宮頸がん予防ワクチンに関する意見書

記

現するよう強く要望します。

女性のがんである子宮頸がんの死亡率は高く、毎年約2500人が亡くなっています。子宮頸がんの原因のほとんどが、HPVによる感染です。この感染を予防するワクチンの研究開発が進み、米国をはじめ80カ国以上の国で承認されていますが、まだ日本では承認されておりません。子宮頸がんの予防・早期発見のための取り組みを推進するため、以下の事項について早急に実現を要望します。

1 子宮頸がん予防ワクチンの承認に向けた審査を早期に進めること。
2 予防ワクチンの承認後は、予防接種の推進を図るために接種への助成を行うこと。
3 日本における予防ワクチンの開発、製造、接種のあり方に関して、世界の動向等も考慮し検討を進め、必要な対応を行うこと。

〔内閣総理大臣、厚生労働大臣あて〕

以下事項について早急に実現を要望します。

閉会中の委員会の動き

平成20年4月～5月

▼総務委員会

5/15 報告14件を聴取

▼区民委員会

5/7 報告8件を聴取

5/26 報告4件を聴取

▼厚生委員会

4/30 報告9件を聴取

5/26 報告9件を聴取

▼建設委員会

5/12 報告11件を聴取

▼文教委員会

4/14 要求資料1件を審査、報告6件を聴取、中野

神明小、中野本郷小、江原

請願・陳情の審議結果

師などを大幅に増員するための意見書を提出することについて

――賛成少数

(20)第1号陳情 新井保育園転園計画を凍結し、保育環境を整備することについて

――賛成少数

(20)第13号陳情 飼い主のいない猫を幸福にする為、新しい飼い主を区が責任を持ち見つける機会をつくることについて

――賛成少数

――賛成少数

不採択

(19)第5号請願 高校歴史教科書における「集団自決」の記述に関する意見書の提出について

――賛成少数

(19)第6号請願 高校歴史教科書に関する意見書の提出について

――賛成少数

(19)第22号陳情 中野4丁目地区地区計画の区立新中学校校庭と警察庁宿舍予定地について

――賛成少数

(19)第23号陳情 医師・看護士を視察
4/28 請願2件を審査、報告4件を聴取
5/22 請願2件を審査、報告3件を聴取、(19)第5号請願および(19)第6号請願についての学習会を実施

議会議運営委員会
5/21 第2回定例会の日程などを協議

小学校を視察

4/28 請願2件を審査、報告4件を聴取

5/22 請願2件を審査、報告3件を聴取、(19)第5号請願および(19)第6号請願についての学習会を実施

議会議運営委員会

5/21 第2回定例会の日程などを協議

議会議運営委員会

5/21 第2回定例会の日程などを協議

議会議運営委員会

5/21 第2回定例会の日程などを協議

議会議運営委員会

継続審査

《総務委員会付託》

(19)第9号陳情 中野サンブラザについて

《厚生委員会付託》

(19)第14号陳情 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術代の助成について

(19)第18号陳情 住宅地上空における鳩の群翔の禁止及び防疫措置の実施について

(20)第9号陳情 高齢者会館入浴事業の継続を求めることについて

《建設委員会付託》

(19)第25号陳情 住宅の耐震化にむけた現行助成制度の発

展・拡充について

(20)第2号陳情 東中野駅前整備について

《文教委員会付託》

(20)第17号陳情 区南部地域に特別支援学級を設置(整備)することについて

(19)第25号陳情は、6月6日から建設委員会に付託替えになりました。

意見の分かれた案件(第2回定例会)

【○：賛成 ×：反対 ―：退席】							
件 名	会派名等 (議員数)	自 民 (13)	公 明 (9)	共 産 (7)	民 主 ク (4)	無 所 属 (6)	結 果
区長提出議案							
中野区特別区税条例の一部を改正する条例		○	○	×	○	○×	可 決
中野区立児童館条例の一部を改正する条例		○	○	×	○	○×	可 決
中野区立学童クラブ条例の一部を改正する条例		○	○	×	○	○×	可 決
中野区立学校設置条例の一部を改正する条例		○	○	×	○	○×	可 決
陳 情							
(19)第22号陳情 中野4丁目地区地区計画の区立新中学校校庭と警察庁宿舍予定地について		×	×	○	×	○×	不採択
(20)第1号陳情 新井保育園転園計画を凍結し、保育環境を整備することについて		×	×	○	×	○×	不採択
(20)第13号陳情 飼い主のいない猫を幸福にする為、新しい飼い主を区が責任を持ち見つける機会をつくることについて		×	×	○	×	○×	不採択

※会派等の略称〔自民：自由民主党議員団、公明：公明党議員団、共産：日本共産党議員団、民主：民主クラブ、無所属：無所属議員〕議員数は議長を除く。無所属議員については、会派と同様の扱いで掲載しています。

今後の議会日程

現在予定されている議会日程は、次のとおりです。

●第3回定例会

9月24日～10月24日

●閉会中の委員会

総務委員会 7月28日

区民委員会 8月1日

厚生委員会 7月28日

建設委員会 9月5日

文教委員会 8月1日

議会運営委員会

交通対策・中野駅周辺まちづくり特別委員会

9月10日

8月27日

議会日程は変更されることとあります。詳しくは、中野区議会ホームページ、または区議会事務局(電話3228-5585)へ。

ご利用ください

●本会議録画ビデオ

本会議を傍聴できない方のために、本会議の様子を録画したビデオテープの貸し出しをしています。

ご希望の方は、区役所1階区政資料コーナーまで。

●声の区議会だより

目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音したカセットテープ「声の区議会だより」を発行しています。郵送により無料でお届けします。

河川大会に参加

第46回東京河川改修促進連盟の総会および促進大会が、5月20日、日本青年館で開催されました。

この大会は、安全で水害のない水と緑豊かな潤いあふれる生活環境を創るために、河川改修の早期完遂と内水対策の早期実現を図ることを目的としています。

中野区からは、議長をはじめとする議員代表のほか、関係職員などが参加しました。

総会では、平成19年度事業報告や平成20年度事業計画の議決などを行いました。促進大会では、国会・政府・都に対して、都内の河川改修の早期完成など治水対策促進を求める宣言や総合的な治水対策の着実な推進と財源の充実などを求める決議を行いました。

区議会だより への意見、要望などは、区議会事務局まで

〒164-8501 中野区中野4-8-1

電話 3228-5585 FAX 3228-5693

Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp

区議会各会派のEメールアドレス

▶自由民主党議員団 jimin.nakanokugikai@mbg.nifty.com

▶公明党議員団 kugidan@nakano-komei.net

▶日本共産党議員団 jcp.nakanokugikai@mbg.nifty.com

▶民主クラブ info@min-c.org